
コードギアス 反逆のルルーシュ ~戦慄のリベリオン~

夢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

コードギアス 反逆のルルーシュ 〈戦慄のリベリオン〉

【Nコード】

N3414Z

【作者名】

夢

【あらすじ】

ブラックリベリオンから2年。ゼロは復活した。黒の騎士団の双壁であるライとカレンの活躍によって。新総督ナナリーを奪還するために戦闘を繰り広げるブリタニアと黒の騎士団。だがそこへ、謎のナイトメアが襲来する。なんと、そのKMFから音声通信が流れた。その声は、自分をユーフェミア・リ・ブリタリアだと名乗った。今、戦場に新たな天使が舞い降りる。

TURN 01 戦場に舞い降りる天使

「ここは、一体どこだ？」

戦場？なんだ、あの巨大な金属は。

何も、想い出せない。

ルルーシュ・ランペルージは、ゼロの仮面をかぶった。

重い。これが、世界を敵に回した男の仮面だ。

「ライ。君はよくやってくれた」

「いや、戦略的に行動をとったまでだ」

目の前にいる男、ライは、アッシュフォード学園の校庭に倒れていた男だ。記憶喪失で、覚えているのは自分の名前と生活知識だけ。カレンの勧めにより黒の騎士団に入団したライは様々な作戦で好成績を収めた。

ユーフェミアの特区日本が一度は成功に想われた。だが、ユーフェミアは日本人を虐殺。その後、死亡が発表された。その後ブリタニアでゼロが失踪。だが、ライのおかげで今は復活した。ライは絶対的な強さでブリタニアを圧倒している。2人いまやカレンとともに黒の騎士団の双璧と恐れられている。

「私は、君を迎え入れてよかったと思っっている」

ゼロは言った。彼は、ルルーシュは自身の素性を明かしてはいけない。

ルルーシュ・ランペルージは、日本を占領したブリタニア帝国の元皇子なのだ。妹ナナリーのために、彼は世界に反逆した。ある力を使って。

「ライ、君はもう帰ると良い。ナイト・オブ・ラウンズを相手にきつかっただろう」

「ああ、正直、あいつらはとてつもなく強かった。スザクも、カレンがいなかったら死んでたと想う」

「そつだろつな」

ゼロは肯定する。

目の前にいる銀髪の少年は、一体何者なのだろうか。
血液検査を執り行うべきか、否か。

きつと、するべきだ。ゼロはそう思い、口を開く。

「ライ、君の血液で検査をしてみようと想う」

「検査？」

「ああ、記憶への手がかりになるはずだ」

「ああ、分かった、ありがとう」

ライは微笑む。

その瞳の奥に、赤い光があった。

アツシユフォード学園クラブハウス。ルルーシュは自室に入った。
そこにはあいもかわらず自分の部屋だというようにくつろいでいるC・C。がベッドに座つてピザを食べている。

「ルルーシュ、お前も食べるか？期間限定のサラミだ。美味しいぞ？
ま、どっちみちあげないがな」

「毎日毎日俺の金でピザを食いやがって。この魔女め」

「褒め言葉を言われると照れるじゃないか」

C・C。が不適な笑みを浮べた。

「明日は奇襲をかける」

「そうか。ナナリーを？」

「ああ、ナナリーを救いださなければならぬ」

ルルーシュの瞳が赤く染まっっていく。

「ギアスを使つて」

ルルーシュは言った。

絶対遵守の力、ギアス。どんな者でも一度だけ従わせることのできる力。相手の目を見るだけで効果が出る。

「ナリタではやられたが、今度こそは」

翌日。公には知られていない戦いが始まる。

ここは海の上である。紅蓮とライはナイト・オブ・ラウンズと死闘を繰り広げている。

黒の騎士団もフロートシステムを手に入れた。これで対等に闘える！

「はあ！」

月下をライ専用機に改良した「蒼月」はハンドガンを撃ち込んだ。「くそ、駄目だ！」

スザクはライより劣っていた。ライの操縦技術はスザクを上回っている。

「駄目だ、死ぬ！」

ランスロットにしがみ付いた蒼月はスラッシュハーケンを射出する。

その時だった。

蒼月はランスロットから切り離されていた。

蒼月の両腕がなくなっている。斬られた跡が。

ランスロットも同様に両腕を斬られている。

「ライ、あそこ！」

紅蓮から通信が入る。これはカレンの声だ。

「な、なんだ？」

ライはコックピットのモニターで上空を見上げる。

そこに、銀色のKMFが浮かんでいた。滑らかな形をしたKMFは銃器を青月に向ける。

一方で、ランスロットのコックピット。

『あれは、セシル君のエナジーウイング!?』

アヴァロンからの通信でロイドが驚愕の声を上げている。

「エナジーウイング？」

スザクは呟いた。

その途端、謎のKMFからオープンチャンネルで声が響いた。

音声通信だ。

「わたくしは、ユーフェミア・リ・ブリタリアです！」

「なっ!?!」

「ユーフェミアだと!?!」

その戦場にいる全員が驚愕の声を上げた。

一番驚いているのは、スザクである。

「今すぐ戦闘をおやめなさい!」

まさか、あれに乗っているのはユフィ?

スザクの目が見開かれる。

ユフィはナイトメアの操縦に慣れていない。あんな動きをするわけがない。きつと、パイロットは別の誰かだ。

「もう一度言います!わたくしは、ユーフェミア・リ・ブリタリアです!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3414z/>

コードギアス 反逆のルルーシュ ~戦慄のリベリオン~

2011年12月11日19時51分発行